



祝祭日には



を掲げましょう



◎しめ飾りを一緒に作った安沢地区の子どもたちと星川さん

キラリ 金山びと

| No.10 |

地域全体で子どもたちを見守っていく——

星川 重則さん (安沢)



「子どもたちが元気な事が一番。毎年この時期になると子どもたちと一緒に作るしめ飾りづくりを楽しみにしている」そう話すのは、安沢地区の星川重則さん。明安小学校の恒例行事であるしめ飾りづくりで、桃ノ木クラブ（明安地区老人クラブ）の皆さんと共に講師を務めます。「昔の人はだいたいの藁わらは出来ると思う。ただ、神事に用いるしめ飾りは左縷ひだりいとされていくと少し難しいかもしれない」と星川さんが教えてくれました。一般的に普段の生活で使用する日用品の縄は右縷みぎいとされ、しめ飾りの縄は反対に左縷ひだりのため難しいと言われていますが、6年生は6回目のしめ飾りづくり。手慣れた様子で藁を縷ひい、下級生に教えてあげる姿が見られました。

明安地区は、運動会やスキー大会、老人クラブと合同のグラウンドゴルフ大会などの行事を通し、小学校と地域の交流を図ってきました。星川さんは「今年度で閉校することはしょうがないと理解していても寂しいものがある。統合したら、今までのように学校行事に参加するということがなくなってしまうと思うけれど、明安地区の子どもたちのことは陰ながら見守っていきたい。地区の伝統芸能である安沢歌舞伎を継承している子どもたちはとても誇らしい」と話してくれました。

明安小学校のしめ飾りづくりも今年で最後。児童たちは「最後まで楽しく協力しながらおじいちゃんおばあちゃんたちと一緒に作ることができて楽しかった」と振り返りました。感想を聞いた星川さんは「子どもたちは地域の宝。安心して生活できるように地域全体で協力していきたい」と温かい眼差しを向けていました。

編集 後記

▼新年あけましておめでとうございます！昨年でございます！

も新型コロナウイルスに振り回される一年でしたが、会食や旅行など、少しずつできることが増えて嬉しく思います。コロナ前と全く同じようには戻れなくても、今年一年は少しでも多くの体験をして思い出を作りたいと思います。昨年もおたくさんの町民の皆さんにご協力いただきながら広報かねやまを作り上げることが出来ました。今年も手に取っていただける広報を目指します。本年もどうぞよろしくお願ひごまね。

金山町の人口は、5,119人 (11月末現在)

男性	2,517人 (-3)
女性	2,602人 (-8)
世帯数	1,735世帯

▼11月の異動

出生	2人
死亡	11人
転入	9人
転出	11人